

修得テスト(ILL)問題(第2回)色付セル(一部、赤字)が正解です。

問題番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
1	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.ILLとは、「Inter Library 【 (1) 】の略で、論文コピーの入手や図書の借り出しができるサービスである。 2.NACSIS-【 (2) 】により最新の所蔵状況を簡単に確認できるので、NACSIS-【 (3) 】での迅速かつ円滑な相互貸借サービスが可能となっている。	(1)COPY (2)総合目録 (3)ILL	(1)LOAN (2)CAT (3)ILL	(1)LOAN (2)OPAC (3)CAT		目録所在情報サービス及び各サービス(NACSIS-CAT,NACSIS-ILL)についての総合問題です。それぞれの意義と概要を正しく理解しましょう。
2	ILLシステムのメリットについて述べた次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	連絡・通信をオンラインで行うため、依頼・受付業務が合理化され、資料提供がより迅速になっている。	ILLシステムで発生した料金を依頼館・受付館で相殺する制度がある。	外部依頼機能とは、フランスやドイツの図書館へILL依頼が行えるサービスである。		ILLシステムには主に5つのメリットがあります。それぞれについて、正しく理解しましょう。
3	ILLの基本機能を説明した下記の図の(1)~(4)にあてはまる言葉はどれか。番号を入れなさい。 1. 通知 2. 依頼 3. 受付 4. 確認  <b>正解:ア[2] イ[3] ウ[1] エ[4]</b>					NACSIS-ILLは参加館が共同分担入力で築き上げた総合目録データベース、NACSIS-CATのデータを利用して、簡単に相互協力ができるしくみです。 1つのILLレコードがどのように作成され、遷移し、活用されるか理解しましょう。
4	ILLシステムにおける目録検索について述べた次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	求める資料が掲載されている雑誌タイトル・著者名・出版者名等を「書誌事項」といい、利用者が必要な資料を間違いなく入手するためには、「書誌事項」を正しく理解し検索することが重要である。	依頼業務の最初には総合目録データベースを検索し所在調査を行うのが原則であるが、1週間以内に検索した結果が手元にあれば、書誌・所蔵検索の操作を省略してもよい。	求める資料が総合目録データベース内に存在しなかった場合でも、参照ファイルとして用意されている他機関作成のMARC等を検索することができる。		ILL依頼を円滑に行うためには、正しい所在確認、すなわち目録検索が重要です。ILLシステムにおける目録検索の意義・有用性・操作の流れ等を正しく理解しましょう。

問題番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
5	<p>次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。</p> <p>1. 書誌検索の検索対象ファイルには、総合目録データベースと【 (1) 】とがあるが、検索の際の優先順位はクライアントごとに異なるため、確認が必要である。</p> <p>2. 所蔵館の中から「12巻10号」の所蔵館だけに絞り込む場合、WebUIPでは、巻次(HLV)フィールドに【 (2) 】と入力し、再度検索ボタンをクリックする。</p>	(1)参照ファイル (2)12(10)	(1)OPAC (2)12-10	(1)参照ファイル (2)v.12,no.10		総合目録データベース(NACSIS-CAT)は、独自の仕組みを採用しているため、検索する際に注意が必要です。総合目録データベースの特徴をよく理解し、正しい目録検索を心がけましょう。
6	<p>次のチャートは、複写業務におけるILLレコードの状態の流れを示したものである。</p> <p>空欄に入るコマンド名(WebUIPの場合)の正しい組み合わせはどれか。</p> <p>(目録検索) ↓ FORM 「準備中」 ↓【 (1) 】 「未処理」 ↓ RECEIVE 「処理中」 ↓【 (2) 】 「発送」 ↓【 (3) 】 「到着処理中」 ↓ OK 「確認」</p>	(1)ORDER (2)SEND (3)RECEIVE	(1)SEND (2)RECEIVE (3)ORDER	(1)RECEIVE (2)ORDER (3)SEND		ILLシステムの特徴の一つに、ILLレコードの「状態」があります。この「状態」により、依頼館・受付館での処理状況を確認することができます。「ILLレコード状態遷移図」等をもとに、全体の流れをよく理解しておきましょう。
7	<p>次の内容の依頼レコードを作成したい。該当フィールドの空欄に入る情報の正しい組み合わせはどれか。</p> <p>支払区分=公費(pb) 『聖マリアンナ医科大学紀要』21巻10号(1992)p.20-25 申込者=国情花子(教員)</p> <p>ACCT=【 (1) 】 BIBNT=聖マリアンナ医科大学紀要 VLNO=【 (2) 】 PAGE=【 (3) 】 YEAR=【 (4) 】 CLNT=【 (5) 】 CLNTP=【 (6) 】</p>	(1)pb (2)20-25 (3)21(10) (4)1992 (5)教員 (6)国情花子	(1)pb (2)21(10) (3)20-25 (4)1992 (5)国情花子 (6)教員	(1)pb (2)1992 (3)21(10) (4)20-25 (5)国情花子 (6)教員		複写依頼レコード作成時の主な入力項目についての確認問題です。基本的な入力項目と対応フィールドの組み合わせを覚えておきましょう。依頼(ORDERコマンド)時の必須項目は特に重要ですので、よく理解しましょう。
8	<p>依頼資料の発送にかかった費用を依頼館に通知したい。該当フィールドの空欄に入る情報の正しい組み合わせはどれか。</p> <p>【文献複写 単価=40円 枚数=15枚 送料=390円】</p> <p>ITEM=A4 UPRCE=【 (1) 】 QNT=【 (2) 】 CHARGE=【 (3) 】 POSTG=【 (4) 】 SUM=【 (5) 】</p>	(1)該当値なし (2)40 (3)15 (4)390 (5)990	(1)40 (2)15 (3)該当値なし (4)390 (5)990	(1)40 (2)該当値なし (3)15 (4)990 (5)390		複写依頼レコードの発送通知時に入力する会計項目についての確認問題です。正しい情報を適切なフィールドに入力しなければ、SENDコマンド発行時にエラーになる場合があります。間違っただま送信してしまうと会計トラブルのもとになる恐れもあります。十分注意しましょう。

問題番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
9	依頼した資料が届いた時の操作で正しいものはどれか。	複写の場合も貸借の場合も、到着資料のデータをRECEIVEコマンドで受け取る。	複写の場合、まずはBORROWコマンドを発行する。	貸借の場合、現物とデータを確認して問題がなければOKコマンドを発行する。		依頼した資料が届いた後の依頼館での操作についての確認問題です。複写業務では、資料の到着後の確認をもって業務が終了になりますが、貸借業務では、借用処理と返送処理とが発生します。2つの業務で共通する部分と異なる部分とを、各自で整理してみましょう。
10	下記のILL業務が行われている箇所を、ILLシステムの上でどの場面か答えなさい。回答は数字で入れてください。  正解: (ア)依頼内容をILLレコードに入力[[2]] (イ)貸借業務で、返却された資料とレコードの内容を照合[[6]]	<pre> graph TD     subgraph 依頼館 [依頼館]         R1[ILLレコード作成] --&gt; R2[レコード状態: 準備中]         R2 --&gt; R3[レコード状態: 借用中]         R3 --&gt; R4[レコード状態: 返送]     end     subgraph 受付館 [受付館]         R5[レコード状態: 未処理] --&gt; R6[レコード状態: 処理中]         R6 --&gt; R7[レコード状態: 返却処理中]         R7 --&gt; R8[レコード状態: 返却確認]     end     R2 -- 依頼の送信 --&gt; R5     R5 -- 依頼の受付 --&gt; R6     R6 -- 送付の通知 --&gt; R4     R4 -- 送付の通知の受付 --&gt; R3     R3 -- 借用の送信 --&gt; R7     R7 -- 返送の通知 --&gt; R5     R5 -- 返送の通知の受付 --&gt; R8     </pre>				ILLシステムにおける目録検索から、複写・貸借業務の基本操作までの総合的な確認問題です。各レコードの状態に対して、どのようなILL業務が行われるかイメージがつかめたでしょうか。

問題番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
11	<p>総合目録データベースに該当する書誌レコードがヒットしなかった場合の作業の流れについて、空欄に入る適当な言葉を番号で選びなさい。</p> <p>目録検索: 総合目録データベースにも参照ファイルにも書誌がなかった ↓ [[2]]等、その他の方法で参加館の所蔵を確認 ↓ [[1]]の検索: 依頼先の参加組織レコードIDを調べ、レンディングポリシーを確認 ↓ レコード作成: ILLレコードを作成し、依頼内容を入力 ↓ 依頼の送信</p> <p>(1)参加組織情報 (2)OPAC検索 (3)参照ファイル</p>					総合目録データベースに書誌レコードがなくても、ILLレコードを作成することができます。総合目録データベースにヒットした場合との違いについての確認問題です。
12	キャンセルする場合に行う操作で、【間違っているもの】はどれか。	受付館がまだ受付していない「未処理」のレコードであれば、状態復帰コマンドCALLBACKで状態をひとつ前の状態「準備中」に戻すことができる。	相手館が受付した「処理中」のレコードでも、キャンセルすることができる。	状態復帰のコマンドCALLBACKはCANCEL以外にもレコード状態をひとつ前に戻すために使用できる。		キャンセルの操作と注意点の確認問題です。
13	謝絶についての説明で【間違っているもの】はどれか。	依頼に応じられないときは、CMMNTフィールドに謝絶理由を入力し、PARDONで送信する。状態は「未処理」または「新着照会」となる。	依頼に応じられないときは理由をCMMNTフィールドに記入し、CANCELコマンドで送信する。	PARDONで送信されたILLレコードは次候補館がないときは「新着照会」の状態で依頼館へ戻る。		謝絶の操作の状態遷移の確認問題です。

問題番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
14	<p>次のチャートは、依頼内容の問い合わせを示したものである。 空欄に入る正しいコマンド名(WebUIPの場合)はどれか。</p> <p>「処理中」[受付館] ↓(INQUIRE) 「新着照会」 ↓(RECEIVE) 「照会」[依頼館] ↓( ) 「回答待ち」 ↓(RECEIVE) 「処理中」[受付館] ↓(SEND) 「発送」</p>	ANSWER	CALLBACK	SENDBACK		依頼内容の問い合わせに関する操作の確認問題です。
15	<p>次のチャートは、到着資料の問い合わせを示したものである。 空欄に入る正しいコマンド名(WebUIPの場合)はどれか。</p> <p>「到着処理中」[依頼館] ↓(CLAIM) 「クレーム未処理」 ↓(RECEIVE) 「処理中」[受付館] ↓( ) 「クレーム回答待」 ↓(RECEIVE) 「到着処理中」[依頼館]</p>	INQUIRE	SEND	SENDBACK		到着資料の問い合わせに関する操作の確認問題です。 混乱してきたら「ILLレコード状態遷移図」等をもとに全体の流れをよく理解しておきましょう。
16	<p>次のチャートは、更新請求を示したものである。 空欄に入る正しいコマンド名(WebUIPの場合)はどれか。</p> <p>「借用中」[依頼館] ↓(RENEW) 「更新請求」 ↓(RECEIVE) 「返却処理中」[受付館] ↓( ) 「返却クレーム未処理」 ↓(RECEIVE) 「借用中」[依頼館]</p>	CLAIM	SENDBACK	PARDON		更新請求および返却資料に関する問い合わせの状態遷移の確認問題です。

問題番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
17	グローバルILLについての説明で【間違っているもの】はどれか。	グローバルILLは、海外の書誌ユーティリティとISO・ILLプロトコルによるILLシステム間リンクで可能となった。	グローバルILLでは依頼と受付両方が可能である。	日韓ILL、日米ILLのどちらでも料金相殺サービスが利用できる。		グローバルILLの概要についての確認問題です。
18	参加組織情報とILLレコード検索についての説明で【間違っているもの】はどれか。	レンディングポリシーは、変更があればFAXかe-mailで国立情報学研究所に届け出る。	ILLレコードは状態やIDなどの条件を指定して検索することができる。	参加組織情報の修正は、NACSIS Webcatに反映されるのにはタイムラグがある。		参加組織情報のメンテナンスの重要性の確認と、ILLレコード検索の確認問題です。
19	ILL文献複写等相殺サービスについての説明で【間違っているもの】はどれか。	ILL文献複写等相殺サービスに加入できるのは、大学図書館に限定されている。	ILL文献複写等相殺サービスは、受付総額と依頼総額の差額を四半期ごとに決済する仕組みである。	月次処理では、依頼館も受付館もILL文献複写等相殺サービスを利用しているものの内、合計金額が1円以上のレコードが抽出される。		ILL文献複写等相殺サービスに関する確認問題です。
20	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 ILLレコードの【(1)】の流れを示したのが【(2)】図である。この図の依頼館側と中央の線上にある状態は、【(3)】操作可能なレコードである。	(1)状態 (2)状態遷移 (3)依頼館も受付館も	(1)資料 (2)変遷マップ (3)受付館が	(1)状態 (2)状態遷移 (3)依頼館が		状態遷移図と応用操作に関する問題です。